

ピンポン大会報告

2月7日 OKC対建築士会岡山支部のピンポン大会を盛大に開催出来ました。それぞれ18名で計36名の参加で、試合はダブルス方式の団体とダブルス個人の勝敗を争う形式で行いました。目標は悲願の打倒建築士会！！



結果は、団体、OKCクラブBブロックチームの栄えある優勝です！大丸丸岡さん、瀧本横田さん、垣内大野さんチーム(6名)、また、個人優勝！大丸和子丸岡正季ペア、と完勝でした(楽勝？)。参加の皆様、大変ありがとうございました。実は、両チームで和気あいあいと笑顔で楽しめ、全員もれなく豪華賞品をお持ち帰りいただきましたこと、大変よかったです。それまで不定期ですが練習もありますので、興味がある方は事務局までご連絡ください。健康で楽しい時間を共有しましょう。

ピンポン同好会会長 高祖敬明

忘年例会報告

令和元年12月3日に忘年例会をクレド岡山ザ・スタイルで開催しました。



正会員20名、賛助会員52名、事務局1名の総勢73名の参加を頂きました。テーマは「ことごとくつながる」スターダストナイト☆で、参加者の皆様に年末の時間をゆつくりと過ごして頂ければと企画しました。また、テーブル席も当日のクジで決まるものとし、新しい「つながり」の機会となることを期待し、「ゲームでは」総額10万円の商品券クジを行いました。今回は、テーマに沿って会員同士の「つながり」をふかめる歓談の時間を多くとったこともあり、会場全体が和やかな雰囲気だったと感じました。これも会員の皆様のご理解とご協力があったとのこと、心より感謝申し上げます。

親睦委員長

海野 雅之

令和元年度臨時総会

及び賛助会主催懇親会

国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」が示されたことから、今年度のOKC臨時総会は従来行われていたイベント形式を自粛し、Eメール上での書面による議決が行われました。3月18日の開封確認により出席(正会員出席24社、賛助会員出席33社、48社)とみなし、正会員及び賛助会の役員改選案について過半数の賛成を得て、3月18日に可決しました。臨時総会に向けて準備してこられた幹事長並びに賛助会の方々には、心よりお礼申し上げます。キャンセル等の手続きも大変であったと思いますが、F.I.L.E.の世界的な感染拡大、世界的なパンデミックという未曾有の事態となりましたが、今後に予想される社会全体への影響が最小限にとどめられることを願わずにはいられません。OKC、踏ん張り！！

総務系副代表 大丸和子

入退会報告

- 入会 賛助会員
 - ・(株)ベルテック
 - ・岡山安全ガス(株)
- 退会 正会員
 - ・(株)フジサワ建築設計事務所 賛助会員
 - ・J.F.E鋼板(株) 岡山営業所

岡山建築設計クラブ

〒700-0022 岡山市北区岩田町2-26 ニュー中桐ビル
TEL.086-233-1276
FAX.086-233-8351

編集後記
久々のF.I.L.E.作成を担当しました。新型コロナウイルスが猛威をふるっています。協会や総会等が中止や延期になり、各校も多岐にわたります。そんな中で私は子供と家にいる時間が多くなりました。幸いにも我が家は全員体調が良いので色々な話をしました。コロナウイルスが落ち着くころには外でたくさん遊ぶ約束をしましょう。我が家がOKCも自粛ムードが無くなるころには全員で盛り上げていきたいと思います。

編集 横田 亜都伯

F.I.L.E.編集 総務広報委員会
編集担当 土田 利行
横田 亜都伯

この一年を振り返って

「人と人のつながりをふかめる」をテーマとして活動した令和元年度の事業も無事終えることができました。会員、賛助会員の皆様には御協力を頂き、大変有難うございました。

IOTをテーマとした講演の6月例会を皮切りに、学校との懇談会、納涼例会、奈良への移動例会、京橋朝市会場を課題地としたワンデーエクササイズ、日本酒の会、忘年例会、芳田小学校の学習指導、5会まちづくり協議会での子供向けイベントと、あつとつ間の1年でした。

私にとってそれぞれが貴重な経験となりました。中田、大丸副代表、福井幹事長をはじめ、事業を準備して頂いた各委員長、正会員賛助会員の皆様有難うございました。それぞれの事業は多くの参加者を得て、親睦を深めることができました。4月からは蜜石代表幹事のもとOKC活動を盛り上げていきたいと思っております。皆様、引き続きよろしくお願いたします。

令和元年度代表幹事 森 茂樹

芳田小学校学習指導

去る、1月28日(火)の14時から15時35分に、恒例の岡山市立芳田小学校の学習指導に行ってきました。対象児童は5年生3クラスで、合同授業となりました。あらかじめ学校側からは、「地球環境問題」に関連したテーマという課題を与えられていて、OKC側もそのテーマに即した講師陣を派遣しました。



まず、「エコクッキング」というテーマで岡山ガス(株)の長門正憲さんがエコな料理にするための火力の調整や材料の使い方等について説明し、次に、「木材を知る」ということで(株)ウッドイオネダの新谷陽平さんが、持参した数種の木材に触れてもらいながら説明したのち、「水のゆくえ(私たちの使った水はどつなるの)」というテーマで、フジクリーン工業(株)・中川春奈さんが、汚水の浄化のしくみ等を説明しました。

そして最後に、「エコな住まい」と題してVANS岡山事務所の赤澤輝彦が、エコな住まいの事例や手法について説明しました。途中、クイズを出すなどしたため、児童たちは知識を得ると共に楽しんでくれたようです。

テーマ・交流委員長 赤澤輝彦

幻の「褒美

2月23日(日)に開催予定だった「2020そうじや吉備路マラソン」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催2日前に中止が発表されました。参加者の皆さんは万全の準備をされた事と思いますが、総社市は苦渋の決断をされたと思います。

マラソン後の「褒美焼肉も楽しみでした。毎年お世話になる「焼肉金山」にキャンセルを入れた時、大将が「だよね...焼肉だけは来ないよね...」とガツカリした様子でしたが、すぐに「来年は来てね」と明るく言うてくれました。

今年の中止を吹き飛ばすくらい、来年は今年より更に大人数で走り、もっと大勢で盛大に応援して、「焼肉金山」を貸切る勢いで打上げをしたいです。

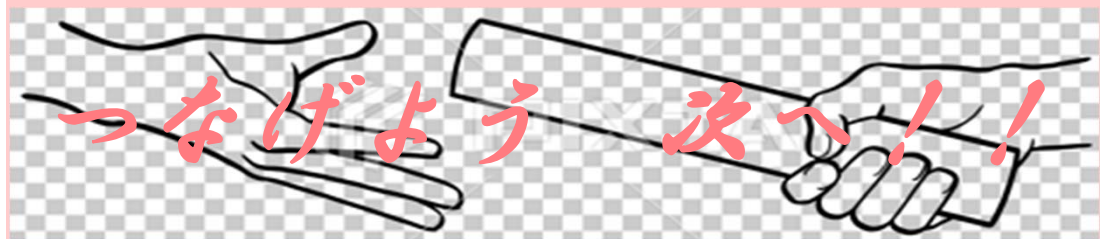
マラソン同好会会長 和田洋子



【真備町の住宅】
家も伝統も引き継がれる



【魔法の飲み物】
私のやる気を明日につないでくれる魔法の飲み物と意識を明日につないでくれる魔法の飲み物です！



【列車とOKCメンバー】
かつてOKCの移動例会で訪れた時の写真
トロック列車の前後の車両がつながっていて、
メンバーもつながっている様子の一枚



【来年はしたいね。】
花見の笑顔をつながたい
と思います



【つながよう 次へ！！…事業継承二人の心境は??？】

OKC川柳 お題 「働き方改革」

有給と 休むばかりが 改革か(世間の風が…) 早よ帰り 家でカタカタ する仕事(家でもワークマン) 働いて 働き過ぎと 怒られて(行き場のない会社員) 休みとれ 残業するな 納期守れ(やっつけられない) 効率化 下工程では 非効率(残り物には福がある?) テレワーク トリセツ読んで 熱がでた(金返せライザップ)

改革よりも 回復を! それが世界の願い事(タリスマン) 宝くじや 労働ばなれ コロナ革命(コロナの人) 春風に 減給通知 A1より(揚げ出し豆腐) ブラックと 言われぬために 仕事やめ(管理職) 禁残業 工期伸びなきや 間に合わない

(余裕ある現場を望む管理者)

働きの 改革よりも ワクチンを(新型コロナ退治) 早春の コロナですすむ テレワーク(致速人) テレワーク 実行してるの 社長だけ(Yさん) 個人事業 一人ブラック 甘くない!(P) 改革を 進めるためには 相互の理解(傍楽人) 「お先に」と 言うタイミングが 見つからず(スターマン) 改革し 両立するぞ OKC(週末勝負) 利益出せ 原価押さえろ はよ帰り(せつちちゃん) アトリエに なんもかわらん いかくじや(8823こ) 終了の 鐘が鳴らない 我が職場(ブラック企業経営者)



木でものへりーBRANCH岡山北長瀬

2月22日(土)・23日(日) JRR北長瀬駅前のBRANCH岡山北長瀬で、「岡山県産材の利用促進」と「防災体験学習」を目標としたイベントをおかやま建築5会まちづくり協議会の事業として行いました。

岡山県の林政課の補助事業であるため、主催者名義を「JIA岡山地域会」共催「NPO法人099おかやまおしえてネット」として開催しました。

事業メニューは、「こまか庵を建てよう」「紙芝居とペーパークラフトで 防災について学ぼう」「県産材でなあれに?」「電動糸のこでデザイン!本棚をつくるろう」「小枝ちゃん鉛筆をつくらう!」「木の名前を当てよう!」「ヒノキのまな板つくり!」「カンナ掛けの体験・大工さんと柱を削るよ」「手動ドリルで穴あけてこまつくり!」「起震車に乗ってみよう」「消防車がくるよ!」と多くの企画で実施しました。岡山建築設計クラブでは「小枝ちゃん鉛筆をつくらう!」「木の名前を当てよう!」「手動ドリルでこまつくり!」を担当しました。

また、裏方として、設営・運搬・警備・整理・安全確保・片付けなどを多くの正会員・賛助会員の参加をいただき、成功裏に終えることができました。

参加者の合計人数は22日が600人、23日は1000人の参加がありました。子供さんと親御さんに細やかに気づかひをしつつ、夫々の会員が創意工夫をしながら指導している姿を見ると、ものづくりの専門家集団そのもので、印象深く記憶に残りました。

日頃、建物をつくることを通して、ものづくりにこだわりを持って生きている人達であることを改めて強く感じられ、流石!OKC!

OKCの皆様のおかげで、建築5会はこの事業を無事成功に導くことができましたものと確信しています。御疲れさまでした。

事業委員会副委員長 大石雅弘

